いしわら

１月号
令和４年１月１１日発行
調布市立石原小学校
校　長　　江原　幸一

http://www.chofu-schools.jp/isiwara-sho/

令和４年の始まりに当たって

校長　江原　幸一

新年あけましておめでとうございます。保護者・地域の皆様方におかれましては、お健やかに新年を迎えられたことと、心よりお喜び申し上げます。本年が皆様にとりまして明るく実り多い年となりますよう、心より祈念申し上げます。

さて、新型ウイルスの感染状況については、年末以来オミクロン株への懸念が高まりつつありますが、３学期は三密を避けたり、オンラインを活用したりするなどして、感染症対策を講じながら予定している行事等を実施できるよう工夫してまいります。一方で、子どもたちには様々な人との出会いや体験をさせることが大切であると思っています。２学期にはブラインドサッカーの選手や縄跳びの世界的パフォーマーの方。東京２０２０パラリンピックに出場された車いすラグビーの中町俊耶選手、男子競泳の木村敬一選手にご来校いただきお話を伺うとともに、木村選手が獲得した金メダルと銀メダルを実際に見せていただきました。この３学期は、エアロビクスの全日本チャンピオンにご来校いただいての指導を予定しています。現在は様々な活動がオンラインで出来ますが、優れた技術に直接触れる活動は子どもたちの心に深く刻まれることと思います。そのような機会を大切にして、今後も学びと体験を大切にして参ります。

新しい年が始まりました。未来への可能性を秘めた子どもたち一人一人が大きく羽ばたく一年となるよう、教職員一同さらに気持ちを引き締めて取り組んでまいります。本年もご支援とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

＊＊【お知らせ】３学期の行事について＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

◆１月の「書初め展」は例年通り廊下への展示を行い、保護者の皆様の参観も実施したいと思います。また、２月１９日（土）に予定している「学校公開」は感染症対策を講じたうえで実施する予定です。３学期の保護者会につきましては、新型ウイルスの状況を勘案しながら実施の方法について２月上旬には判断し、オンライン開催等も視野に検討を進めてまいります。

＊＊＊＊＊石原小学校のオリンピック・パラリンピック教育の取組み＊＊＊＊＊＊

東京２０２０パラリンピック競技大会金メダリスト　木村敬一選手が来校されました！

昨年１２月７日に、男子１００ｍバタフライ（視覚障がいクラス）で金メダルを獲得された木村敬一選手をお招きし、「金メダルへの道」と題したご講演をいただきました。５年生と６年生が体育館で講演を聞き、１年生から４年生はオンラインで講演を聞きました。木村選手は２００８年の北京大会以来４大会連続でパラリンピックに出場されています。東京大会では１００ｍ平泳ぎで銀メダルも獲得されました。お話の中で、ご自身が中学校３年生の時に、パラリンピック水泳で金メダルを取ることを決意されたそうです。それからは練習に明け暮れ、海外にも留学されました。水泳で力をつけていくために大切だったことは、練習とご飯と睡眠であると教えていただきました。食べることも大切で、時には食べることが大変だった時期もあったそうです。最後に子どもたちに向けて、「夢中になれるもの」「チャレンジする気持ち」をもってほしいとお話されました。